

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 7年 10月 21日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	有ヒンジPC箱桁の経時挙動に関する解析的検討業務
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・資料作成1式→1式 PC箱桁の水分状態に関する検討1式→1式 粗骨材の収縮ひずみの評価1式→1式 復元配合試験体の強度特性の評価0式→1式 水分状態に着目したコンクリート部材の収縮ひずみの検討1式→1式 有ヒンジPC箱桁の解析的検討1式→1式 検討会に伴う資料作成および運営の実施1式→1式 報告書作成1式→1式
業務期間(自)	令和 6年 3月 29日
業務期間(至)	令和 8年 5月 29日
契約金額	46,376,000円
変更金額	13,673,000円 増
変更後の契約金額	60,049,000円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

有ヒンジPC箱桁の経時挙動に関する解析的検討業務 第1回変更

下記、業務計画書の変更・追加により、業務金額、業務期間を変更するものである。

第3章 業務内容

3. 2 業務内容

3. 2. 2 PC箱桁の水分状態に関する検討【変更】(指示日: 24/11/11) (指示日: 25/01/20)

本業務では、PC箱桁の水分状態に関する検討として、2橋梁を対象に各3回(計6回)の現地計測を予定していた。しかし、2024年9月28日に開催した有識者委員会（第3回喜連瓜破高架橋の垂れ下がりに関する検討WG）において、計測期間の延長が望ましいとの意見が示されたことを踏まえ、現地計測を各橋梁6回（計12回）に拡充するものである。

また、含水率センサーでは再現性が確認されない結果が得られたほか、一部の温湿度センサーにおいて湿度が100%を超過したことによる不具合が確認された。これらの課題に対応するため、含水率センサーおよび温湿度センサーの再設置を実施する。

○変更数量

- ・現地計測 6回 → 12回
- ・含水率センサー設置 0 → 4箇所
- ・温湿度センサー設置 0 → 6箇所
- ・追加調査に関するデータの分析評価 0 → 1式

○関連条項

- ・契約書第14条

3. 2. 4 復元配合試験体の強度特性の評価【追加】

別途実施した復元配合試験の結果、復元骨材を用いた試験体では、クリープ特性およびクリープ試験後の静弾性係数に差異が生じる可能性が示唆された。このため、クリープ載荷の有無が強度特性に及ぼす影響を評価することを目的として、クリープ試験時に併せて作製された無載荷供試体（4体）を対象に圧縮強度試験を行う。なお、追加する項目は、本業務の目的である有ヒンジPC箱桁の沈下原因の特定に不可欠であることから、本業務に追加する。

○変更数量

- ・圧縮強度試験 0 → 4体
- ・試験結果の比較評価 0 → 1式

○関連条項

- ・契約書第14条

3. 2. 6 有ヒンジPC箱桁の解析的検討【変更】

ファイバーモデルによる再現解析において、2025年4月11日に開催した有識者委員会（第4回喜連瓜破高架橋の垂れ下がりに関する検討WG）での解析検討方針に関する議論より、原因究明の観点から現ケース数では不十分となる可能性があるため、ファイバーモデルによる解析ケース数を追加することとした。

○変更数量

- ・解析の実施 11ケース→ 13ケース

○関連条項

- ・契約書第14条

第5章 業務期間

今回追加・変更する項目に関する検討のため、業務期間を約6ヶ月間延長する。

- ・元期間 2024年 3月29日 ~ 2025年11月30日
- ・変更期間 2024年 3月29日 ~ 2026年 5月29日

以上

